

# 岩波・千々和研だより

## 11, 12, 1, 2, 3月 特大合併号



編集：伊藤

# 次世代インフラ勉強会(11/24)

業種・業界，産官学の垣根を超えた勉強会である次世代インフラ勉強会の記念すべき第一回目が開催されました。



活発な議論が行われました。

交流会では研究や就職について有意なお話が聴けました。

# うみの現場見学会(11/24)

日本埋立浚渫境界主催の第22回うみの現場見学会に参加しました。鋼管矢板工法を海上から見学しました！

新聞にも載りました→



**港湾土木工事のスケールを体感**  
川崎港臨港道路MP3橋梁下部工

日本埋立浚渫協会(清水球三会長)は27日、国土交通省関東地方整備局川崎港東扇島地区で海める港湾土木工事で、「第22回うみの現場見学会」を開いた。招待された東工大や横浜国大の学生ら27人が施工箇所を囲むシャケットの上から鋼管矢板を見学して、大規模な海洋土木現場のスケールを体感した(写真裏)。現場は東亜建設工業・若菜建設・みらい建設工業JVが

施工する「川崎港臨港道路東扇島水汀町線主橋梁部(MP3)橋梁下部工事」。京浜港の物流機能強化や大規模災害時のルート多重化のため、東扇島地区から川崎市内方面の京浜運河に全長3.5kmの新たな動線を整備する。このうちMP3橋脚は、鋼管矢板井筒工法を採用し、長さ37×幅42×高さ64・5mとなる。2015年3月に始まった同工事の進捗率は、9月末時点で90・7%。現在は支保工を撤除するため、潜水士がブラケット(支持材)を設置中。18年3月30日の工事完了を目指している。

見学会は、東亜建設工業の吉田台東扇島MP3作業所長が施工状況を説明し、学生は配布された双眼鏡を使い、現場を体感した。

生日本埋立浚渫協会副会長の委員は「実際の工事現場を見て、建設業や公共工事の重要性を知ってほしい」とも、どのような技術や設備を使っているか、関心のあるところを学んでほしいと述べた。続いて川田貫東扇島局長は、現場と近い身近に感じないかもしれない、現場の重要性を認識してもらえればと語った。

埋浚協「うみの現場見学会」



# 忘年会(12/15)



514をオシャレにコーディネート



森脇幹事長推参!!!



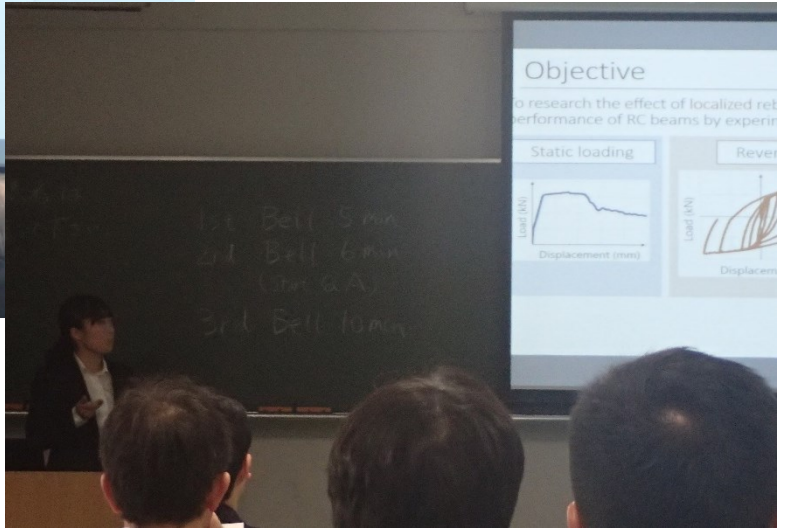
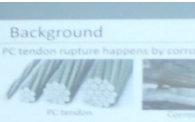
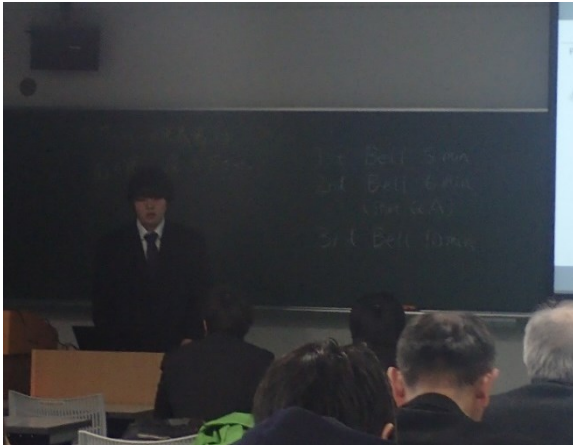
一品持ち寄り形式で行いました。  
たくさんの食べ物・飲み物, 豪華ですね。



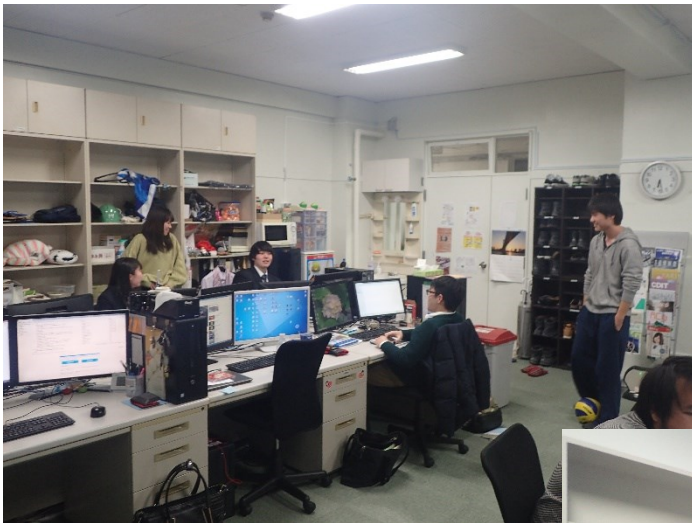
下村さん特性ケーキに  
千々和先生もご満悦!



# 卒論発表会(2/20)



伊藤, 曾川, 田中, 山崎の4人が発表しました。  
発表練習の成果を発揮できたのではないかと思います。



発表が無事終わって  
和やかムードの学生室

皆さん笑顔ですね。  
お疲れ様でした!!!





# Lunch party(3/15)



一行は徒歩でRajibさん宅  
へ向かいます。



Rajibさん夫妻  
民族衣装でお出迎え！



スパイスの効いたバングラデシュ料理に  
千々和先生の箸も止まりません。



Rajibさん, どうもありがとう!!!

# 卒業式・謝恩会(3/26)

B4の伊藤, 曾川, 田中, 山崎が卒業しました!



4人とも修士課程に進みます。  
今後ともよろしくお願い致します。



# 送別会(3/30)

楠畑さんの送別会が行われました！



楠畑さんは来年度からは法政大学の修士過程に進みます。  
また遊びに来てください！！！！

# おまけ

今月のバボさん



おやすみなさい



千々和先生「君に決めた！」